

各地青年部活動報告

ブロック名： 関東ブロック

報告日： 2014年 6月 23日

報告者： 渡辺 修

1. 各都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
東京都	2014/07/18 2014/07/05	第24回通常総会 予定 青年部研修旅行（札幌：工場見学、北海道青年部と合同研修会、全青会が合流し懇親会を予定。）
埼玉県	2014/05/09 2014/06/05 2014/06/21	役員会 役員会 第24回通常総会
神奈川県	2014/06/05 2014/06/16～ 2014/07/11 2014/07/11	役員会 DVD配布（職業訓練校、工業高校等） 役員会 地引き網大会
千葉県	2014/05/31 2014/06/06	役員会 平成26年度 通常総会 『千葉県鐵骨工業会事務局』
茨城県	2014/04/15 2014/05/22 2014/05/24	役員会 青年部総会 JIS溶接検定試験 サポート補助
栃木県	2014/07/17 2014/07/17 2014/08/	建設展‘愛の献血会’ 青年部賛助会員との懇親会 福島県青年部との意見交換会
群馬県	2014/05/20 2014/06/07	全員協議会 通常総会
山梨県	2014/04/23 2014/05/07 2014/06/14 2014/06/23	役員会 山梨県溶接競技大会 青年部総会 役員会
新潟県	2014/4/後 2014/5/中	役員会・・ H26年度事業計画 役員会・・ 関東ブロック総会準備委員会
長野県	2014/05/17 2014/06/14	信州建築構造協会との懇談会（アルプス鐵構事業協同組合青年部会主催） 役員会・ 県青年部通常総会

2. ブロックの活動報告

年月日	活動要旨
2014/05/17	平成26年度 第23回通常総会 栃木県宇都宮市『ホテルニューイタヤ』

3. 構造設計者との交流活動の状況報告

年月日	内容

4. その他 (近況報告・市況・全青会への要望等)

都道府県名	内 容
東京都	各グレードにそこそこの山積み量ある。取引先がファブに建方納期を確認してから、見積依頼をする物件もあり、引き合いは多い。鉄骨以外の工事の影響で、現場の工期が伸びがちで調整が難しくなっている。価格の適正化は徐々に進んでいる。
埼玉県	各社、山積み状況は100%に近い状態のようです。 しかし、物件ごとの図面の決定に関してかなり遅れが目立っているのが現状で、山積み状況を踏まえると深刻な問題になりつつあるようです。 単価に関しては上昇してはいるが、「もう一つ上のランクへ」との声もかなり聞こえています。
神奈川県	J-R 手持量 1~2ヶ月 (地域差有) 見積 多し M 手持量 3~4ヶ月 (平均) 見積 多し H 手持量 6~ ヶ月 (平均) 見積 多し 昨年度より、青年部会長は理事として親会理事会に出席しています。 親会理事会(6/26)にて、本会理事長の県表彰の御祝会実施
千葉県	千葉県の青年部会員数が、全国的にみても少ない (今後の課題) 仕事量は、先2~3ヶ月位はあふれている状態。
茨城県	全グレード共100%を超えて製作にあたっている状況が続いています。 耐震工事は毎年変わらず出ております。単価的には希望価格とまでには行きませんが、近い数字で受注できていると報告を受けています。 また、ここにきて設備投資をするファブが増えてきています。 (入れ替え、新規問わず)
栃木県	・ 夏場の仕事は、ほぼ確定している会社が多くみられる。 ・ 設計事務所よりの予算組の見積協力の物件が多くなっている。 ・ 現場工事の職人の不足が深刻化している。 ・ 他のブロック (東北・北陸他) との意見交換会の行いたい希望あり。
群馬県	4月頃の工場稼働率は少し落ち着いていましたが6・7月は各社とも忙しい状況です。 受注状況はHグレードで半年以上、M・Rで1~3ヶ月の状況です。 全構協で制作した業界PRのDVDが会員内で好評ですので力を入れて普及活動を進めたいと思います。
山梨県	地場物件は少ない、民間物件は小さい物件がぱらぱら発注になる程度 地場物件の見積り件数も少ない、関東物件の引き合いが多い。 地場鋼材商は市中材動きが鈍い
新潟県	年明けから見積もり少な目でした。 春先より、見積もり・物件情報・パットしません。 地方雪国としては (消費税絡みとも)、例年のことなのですが、希望的観測強いか?? しかし全然ダメでないので、前向きに進みましょう!!!
長野県	・ 県内ばらつきは見られるが、各社とも稼働率は高く、3ヶ月位は山が高い状況。 ・ 鋼材費及び鉄骨単価においては、横ばい状態。 ・ 地場民間工事、公共工事は一段落気味。
関東共通	・ 仕事量は各県ばらつきはありますが、夏過ぎ頃までは確保されています。 ・ 施工図の決定が遅い傾向があり、次の物件とかち合う状態も見られます。 ・ 新築物件も多数出ておりますが、工場の設備投資による改修も出始めております。